



ちゅうりっぷ組だより10月号



平成28年10月20日 こどり保育園 担当: 益子

いつの間にか 秋を感じる季節になりました。

先日は、お忙しい中、運動会にご参加いただきありがとうございます。親子で楽しそうに競技をしている姿を見て私達も嬉しくなりました。

秋の散歩が気持ち良い時期になり、最近公園や畑に出掛け、自然に触れながら、さまざまな物への興味が持てるようになっています。電車の音が聞こえ始めると、お口お口と周りを見渡し、探している子ども達。いざ電車が来ると嬉しそうに手を振り「ははは」と言います。歩行の確立している子は、保育者と手を繋いで歩く経験もしていきます。以前は手を繋ぐことを嫌がっていた男の子も今では嬉しそうに保育者の手を握って歩いています。

手を繋いだり、一緒に自然を感じたりしながら、親子で散歩を楽しんで下さい。

さて、保育室では、子ども同士の関わりに変化が見られます。

月齢の小さな赤ちゃんに興味を示し、じーと見つめたり優しく頭を撫で玩具を前に置いたりと一緒に過ごす中で触れ合おうとするようになりました。お友だちがミルクを飲んでいるときも、保育者と一緒に哺乳瓶に手を添え、「ミルクを飲んでくれた」と嬉しそうな表情を見せていました。子ども同士のやりとりを見守り、関わりを楽しめるよう保育していきたいと思えます。

お願い

持ち物の記名がたいもの、薄くなっている物があります。確認して下さい。

